

気鋭の若手研究者がこれまでの研究の空白を埋めるユニークな研究書2冊！

戦間期日本陸軍の宣伝政策

民間・大衆にどう対峙したか

藤田 俊（北九州市立大学基盤教育センター准教授）著

A 5 判上製本312頁 本体 3,600円 ISBN978-4-8295-0817-6

陸軍の情報・宣伝政策と大衆化を牽引した
新聞・雑誌・ラジオ・映画・展示等のメディアの関係性を分析。
従来の研究では不十分だった戦間期の「陸軍・民間・大衆の相互関係」を
理解する枠組みを提示する。

- ◎大正・昭和戦前期は、陸軍の多種多様な対民間政策が打ち出された時期
- ◎小説「肉弾」で知られる桜井忠温の陸軍省新聞班長就任がもつ意味は？
- ◎総力戦対応に向けた国家総動員体制の確立に、「宣伝」はどのような影響を与えたのか

華族の家庭教育に見る 日本の近代

伊藤真希（愛知淑徳大学非常勤講師）著

A 5 判上製本294頁 本体 3,200円 ISBN978-4-8295-0818-3

大正デモクラシー期、昭和戦前期に各界の指導的役割を果たした「華族」
彼らはどのような家庭教育を目指していたのか？
とくに男性華族の理想と実際の子育て、家庭教育の詳細を、
有馬頼寧（伯爵）、岡部長景（子爵）、阪谷芳郎・阪谷希一（子爵）らの
書き残した「日記」などを活用して明らかにする。

委託配本部数申込締切は 9月9日（木） です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版
〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行	芙蓉書房出版	注文数	注文者
戦間期日本陸軍の宣伝政策	9月下旬新刊 本体 3,600円	部	
華族の家庭教育に見る日本の近代	10月上旬新刊 本体 3,200円	部	